



国連のSDGsと「高小SDGs」の関連を考える児童たち=20日、高浜小

みんなで……  
……読もう

# SDGs分かったよ

## 高浜小で交流学習

20日、国連の持続可能な開発目標(SDGs)を町の課題に置き換え考案した「高小SDGs」について、若狭高生を交えた交流学習を行った。地元は国連の目標との関連性を考えながら、SDGsへの意識を高めた。

高小SDGsは、住みやすいまちづくりや町内人口増加へ、児童が今春考案。産業や観光、仲間づくり、伝統など八つのテーマがある。交流学習は児童にSDGsへの理解をより深めてもらおうと、探究学習でSDGsを学ぶ若狭高生らとオンラインで実施した。

児童約60人は、国連のSDGs17項目と高小SDGsの8項目の関連性を考えた。児童は各SDGsアイコンについて、達成目標が類似するアイコンを選び線で結んでいった。登場すると、生徒に言葉の意味を質問しながら理解を深め達成」といった難しい表現が「パートナーシップで目標を達成」といった難しい表現が、「国連の目標と高小SDGsにはいろんな関わりがあり面白かった」と話していた。(石川悠樹)

(6年)は「国連